

このニュースは都レンジャーの活動や、自然の情報などを皆様へお伝えするものです。

ツツジの季節。

東京都の西部では、サクラが咲き終わった後、夏に近づく6月上旬ごろにかけてはツツジの季節。ツツジが終わると、本格的に夏山といった趣でしょうか。今号では春から夏にかけての山に咲き誇る、ツツジたちをご紹介します！東京都西部の山地では4月上旬ごろからミツバツツジが咲き始め、続いてアカヤシオやヒカゲツツジが咲き始めます。その後6月上旬ごろにかけてサラサドウダンやヤマツツジなど、たくさんのツツジが花開きます。今年は山の季節の進みが早いことから、例年よりも少し早めに咲き始めるかもしれません。ツツジはいろいろな場所で見ることができますが、とくに奥多摩の石尾根にある「千本ツツジ」や、山深い長沢背稜のアズマシャクナゲの群落は有名です。ツツジ咲き誇る山々へぜひおいでください。

ヤマツツジ

花期：4-6月
花色：朱色

花の色は朱色。日本全国の山野でミツバツツジの終わった後に見られます。

アカヤシオ

花期：4-5月
花色：淡紅紫色（ピンク）

ミツバツツジと同じく葉を出す前に花を咲かせるのが特徴です。花の色は温かみのあるピンク色で、冬明けの山ではとても印象的です。

ヒカゲツツジ

花期：4-5月
花色：淡黄色

名前の通り山地の崖や谷沿いなどの日当たりの悪い場所で観察されます。花の色は淡い黄白色とツツジの中では珍しいのが特徴です。

サラサドウダン

花期：5-7月
花色：淡紅白色（赤い筋）

山地性のツツジで、名前の由来は更紗染めの模様に似ているとのことから。別名はフウリンツツジとも呼ばれ、こちらも見たい目から付けられています。花の色は淡い黄色地に先端と筋に紅色が入るのが特徴です。